

AQUA OASIS H₂

取扱説明書

AQUA
OASIS H₂
Plus



モデル : AC-KN6000H

目次

ご使用の前に	01
必ず確認して頂きたいこと 製品の安全なご使用のために ご使用前の注意事項	
各部の名称	02
製品の仕様	03
製品の組立て方法	04
マイクロスポンジフィルター組立て方法 カートリッジフィルター組立て方法及び使用前の準備（重要） 製品本体の組立て方法	
製品の作動方法	05
ボタンの名称 使用方法	
洗浄方法	06
自動(オート)洗浄方法(電解層の管理) 洗浄方法(マイクロスポンジフィルター、本体内部) クエン酸を利用した洗浄方法(カルシウム結晶の除去について)	
管理と保管方法	07
故障と対処方法	08
フィルターの交換目安	09
製品保証書	10

01 ご使用の前に

必ず確認して頂きたいこと

まず初めに「製品の安全なご使用のために」の項目を読まれた後にご使用下さい。

- ① 本使用説明書に使用した絵図は、実物と違う場合がございます。
- ② 製品の性能改善により実際の製品が使用説明書の内容と一部違うこともあり、事前のお知らせなく変更する場合がございます。
- ③ 初めて製品を開封する際、製品内部にわずかに水が残っている場合がございます。工場出荷時に製品の性能テストのため行う検査工程によるもので、製品に問題はありません。
- ④ 初期使用時、電解電極の活性度が低く、水素発生が円滑でない場合がございますが、使用時間基準で約2～3時間後には正常に水素が発生致します。
- ⑤ 電解槽の故障防止と安定した水素濃度のために、下部タンク左側に記載されている水位より上（P13の「製品の作動方法」を参照して下さい。）まで水を貯めてからご使用下さい。

注意

- ・電解槽の故障防止と安定した水素濃度のために、水道水、ミネラルウォーター、浄水以外の水は使用しないで、1週間に2回程度は、クリーニング機能を使用して洗浄して下さい。（クリーニング後は、電源を抜いて下部タンクの水を完全に捨て、新しい水を入れて使用して下さい）

注意

- ・本製品は、日本国内でのみご使用下さい。海外でのご使用は、保証の対象外となります。

製品の安全なご使用のために

 **警告** | 警告指示事項を守らない場合、使用者がケガをしたり重症を負うことがあります。

1. 使用中に異常な音や、臭い等異常現象が発生した時には、即時に運転を停止し電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
感電や火災の危険がございます。
2. 製品の設置場所は水平でなければならず、火のそばや直射日光の当る場所、夏期の車内等高温な場所での使用及び保管、放置は避けて下さい。
感電や火災の危険がございます。
3. 製品を分解、修理、改造しないで下さい。修理が必要な場合には、必ず販売店にご連絡下さい。
感電や火災の危険がございます。

4. 電源コードを熱い所や尖った角・鋭いモノに接触させないようにして下さい。
感電や火災の危険がございます。
5. 電源アダプターはAC100-240V 範囲内の電源コンセントにつないで下さい。
必ず製品に同梱の電源アダプターを使用して下さい。
感電や火災の危険がございます。
6. 電解槽を鋭く尖ったモノで触らないで下さい。
電解槽損傷及び漏水時、水素水を発生できないことがあります。
7. 電解槽を分解しないで下さい。
分解した場合、故障することがあります。
8. 下部タンクに水がない時は、使用しないで下さい。
電解槽が破損する原因になります。

本製品にて生成した水素水はどなたでも飲用が可能ですが、病気療養中の方や、医師より水分摂取を制限されている方は医師と相談の上ご使用下さい。

 **注意** | 指示事項を守らない場合、使用者がケガをしたり財産上の被害を受けたりすることがあります。

1. 電解槽の故障防止と安定した水素濃度のために、本製品の下部タンクには水道水、ミネラルウォーター、浄水以外の水を入れしないで下さい。
また40℃以上のお湯は絶対に入れしないで下さい。
製品が損傷する原因になります。
2. 電源コードが足に引っかからないよう設置して下さい。
負傷したり製品故障及び漏水時、感電の危険がございます。
3. 電解槽の故障防止と安定した水素濃度のために、長時間使用しない場合電源アダプターをコンセントから外して下さい。
感電や火災の危険があり、製品故障の原因となります。
4. 製品を掃除される場合、必ずコンセントを抜いた後に行い、水をかけたりベンジン・アルコール・シンナー等で拭かないで下さい。
感電や火災の危険があり、製品故障の原因となります。
5. 水に濡らしたり濡れた手で電源アダプター、コード、コンセント等を触らないで下さい。
感電や火災の危険があり、製品故障の原因となります。
6. 必ず製品に同梱の電源アダプターを使用して下さい。
感電や火災の危険があり、製品故障の原因となります。
7. 2週間以上製品を作動しない場合は、「07」の管理と保管方法に従い保管して、再作動時に細かい泡が出ているかを確認して下さい。

ご使用前の注意事項



1. 平坦な場所に設置します。



2. 電源コードが足に引っかからないよう設置して下さい。



3. 必ず製品に同梱の電源アダプターを使用して下さい。



4. 直射日光の当る場所、高温な場所での使用はしないで下さい。



5. 電源アダプターのプラグ形状は必ずコンセントと一致するようにしてご使用下さい。



6. 電解槽を鋭く尖ったモノで触らないで下さい。



7. 掃除の時、電源アダプターをコンセントから外して下さい。



8. 濡れた手で電源アダプター、コード、コンセント等を触らないで下さい。

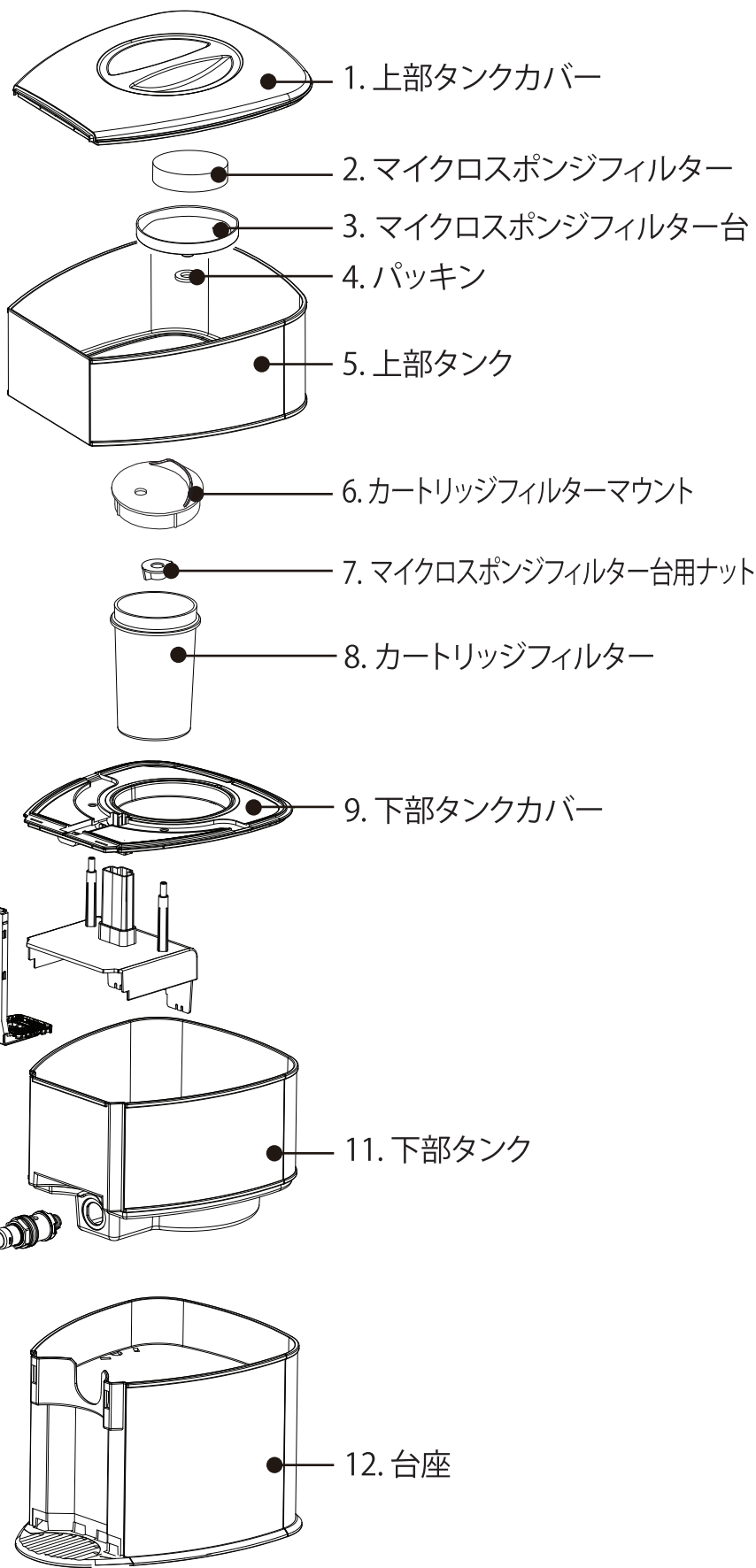
~~benzene~~
~~alcohol~~



9. 掃除の際、水をかけたり、ベンジン・アルコール・シンナー等で拭かないで下さい。

10. ご購入後開封し初めて使用する時や長時間保管した後使用する場合には、最初に作った水素水は必ず捨てて下さいますようお願い致します。

02 各部の名称



03 製品の仕様

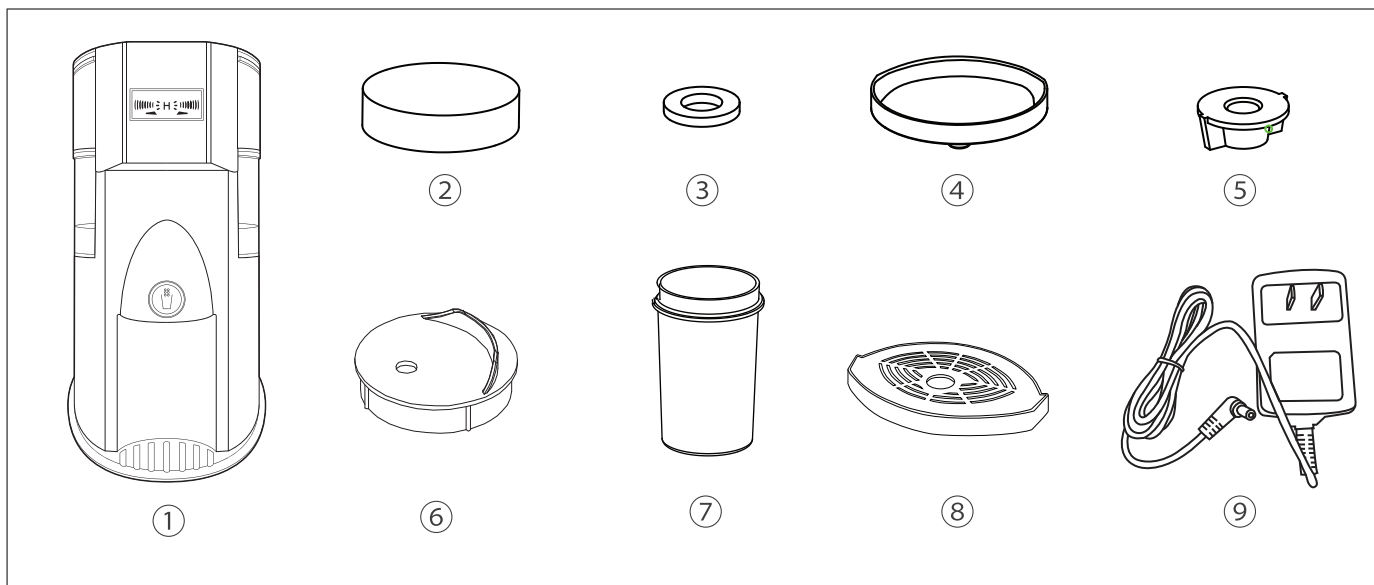
製品名	AQUA OASIS H ₂
モデル名	AC-KN6000H
電源アダプター	INPUT 100～240V / 50～60Hz 0.6A OUTPUT 24V 1.5A
タンク容量	上部タンク 3L、下部タンク 5L
作動時間	オート30分、その後90分おきに5分作動
溶存水素濃度	800ppb(0.8ppm)～1400ppb(1.4ppm)
酸化還元電位(ORP)	-300mV～-700mV
製品使用温度	3℃～40℃
製品重量	本体3.5Kg 梱包時5.5Kg
製品寸法	L 310mm × W 250mm × H 455mm
ろ過流量	約0.6L / 分
浄水能力	遊離残留塩素(総ろ過水量1100L、除去率80%、JIS S 3201試験結果)濁り(基準2度以下、昭和34年厚生労働省告示第370号の第1食品D各条〇清涼飲料水の2、の表《平成26年厚生労働省告示第482号による一部改正前》)に適合 日本食品分析センター調べ)
フィルターの交換時期	1日あたり3L使用の場合 → 1年(目安)
付属品	本体、電源アダプター、マイクロスポンジフィルター、カートリッジフィルター
保証期間	製品保証書に記載

※ 溶存水素濃度の測定は、3Lでの溶存水素計ENH-1000を使用して測定いたしました。
※ 使用量及び水質に応じて、生成される水素水の濃度等は異なります。

04 製品の組立て方法

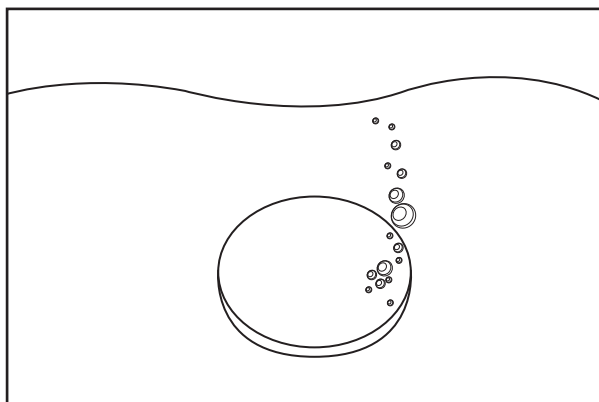
製品/部品/フィルター

- ① 本体 ② マイクロスポンジフィルター ③ パッキン ④ マイクロスポンジフィルター台
⑤ マイクロスポンジフィルター台用ナット ⑥ カートリッジフィルターマウント
⑦ カートリッジフィルター ⑧ ウォータートレイ ⑨ 電源アダプター



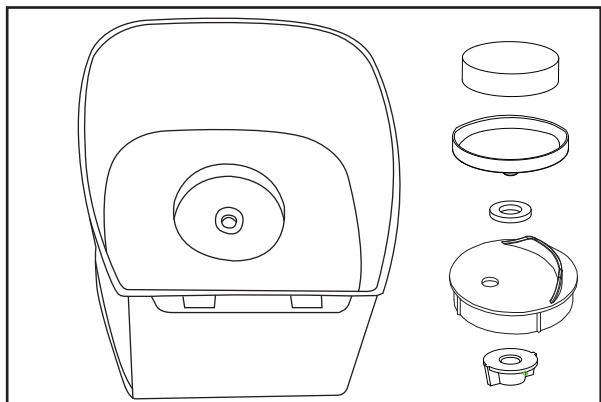
組立てと使用前に、マイクロスポンジフィルターとカートリッジフィルターに水を入れて下さい。

マイクロスポンジフィルター組立て方法

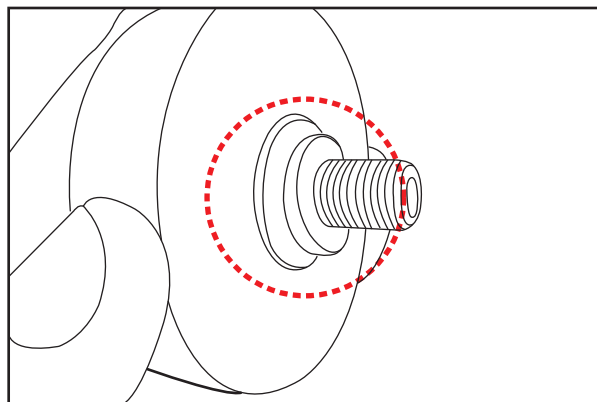


マイクロスポンジフィルターは、組立て前にきれいな水に約10分浸して下さい。この時、軽く揉み洗いし柔らかくなったことを確認して下さい。

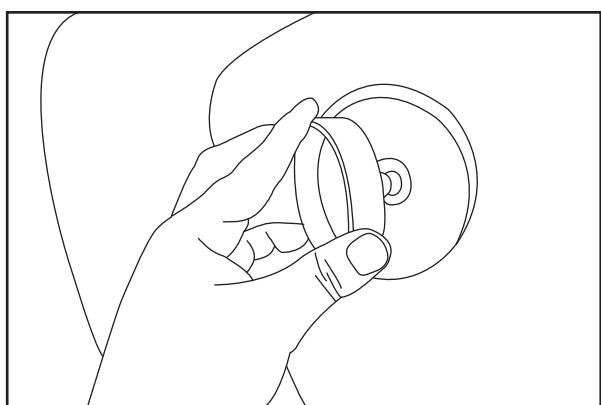
お買上げ時は、上部タンクにセットされています。



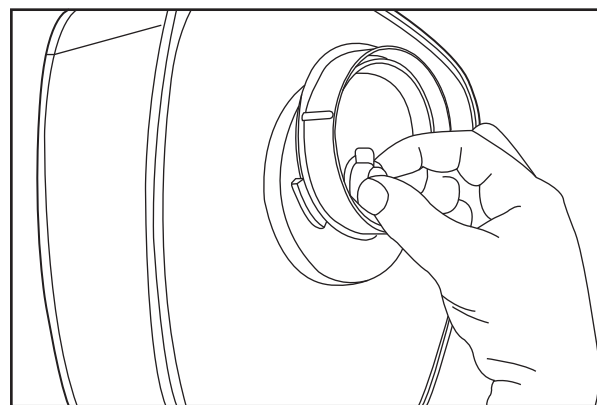
1. 上部タンク、マイクロスポンジフィルター、マイクロスポンジフィルター台、パッキン、カートリッジフィルターマウント、マイクロスポンジフィルター台用ナットを用意して下さい。



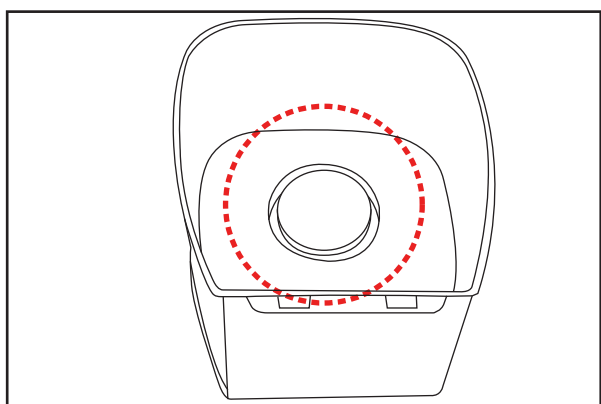
2. マイクロスポンジフィルター台の下部にパッキンをはめて下さい。



3. 上部タンクの中の穴にマイクロスポンジフィルター台を差し込んで下さい。



4. 上部タンクの下側からカートリッジフィルターマウントをはめて、マイクロスポンジフィルター台用ナットを締めて固定して下さい。



5. セットされたマイクロスポンジフィルター台にあらかじめ浸しておいたマイクロスポンジフィルターを押し込んで本体にセットして下さい。

※マイクロスポンジフィルターは、絞らずにセットして下さい。

カートリッジフィルター組立て方法及び使用前の準備 **(重要)**

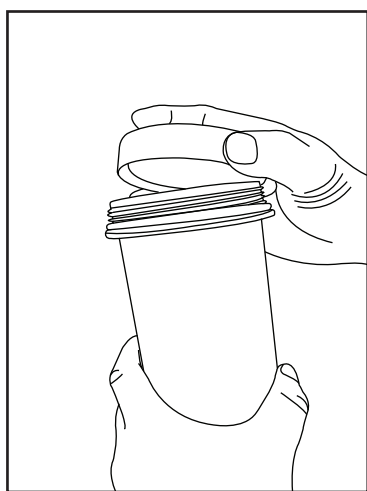
組立てと使用前に、カートリッジフィルターに水を入れて下さい。

作業手順

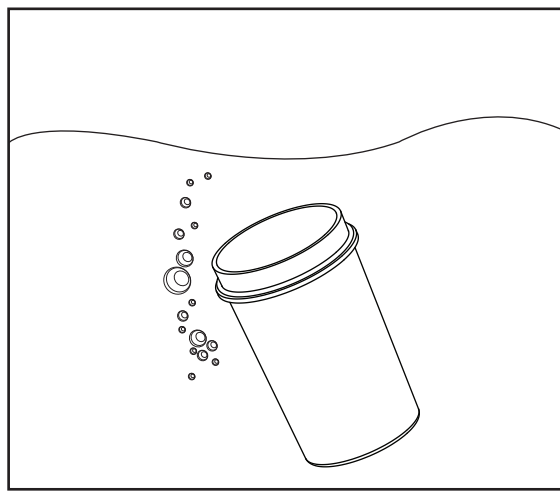
1. カートリッジフィルターカバーを外し、きれいな水にフィルター全体を約10分沈めて下さい。
(作業手順1-1、作業手順1-2)
2. 流水(水道水、きれいな水)にフィルターを立て、約2~3リットル(約2~3分)の水を通過させて下さい。(作業手順1-3)

* 注意点

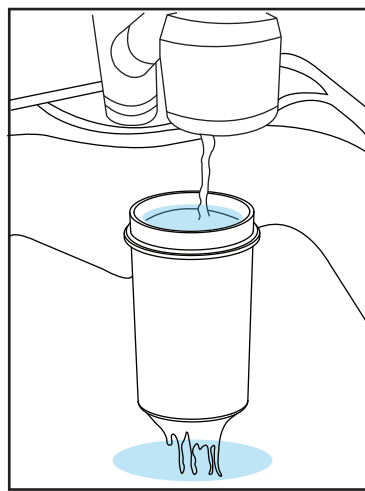
初めての作業時、カートリッジフィルターから黒い沈殿物が流れてくる場合があります。これは活性炭の粉末ですが、人体には無害です。沈殿物が出なくなるまで水を十分にろ過させて下さい。



作業手順 1-1



作業手順 1-2

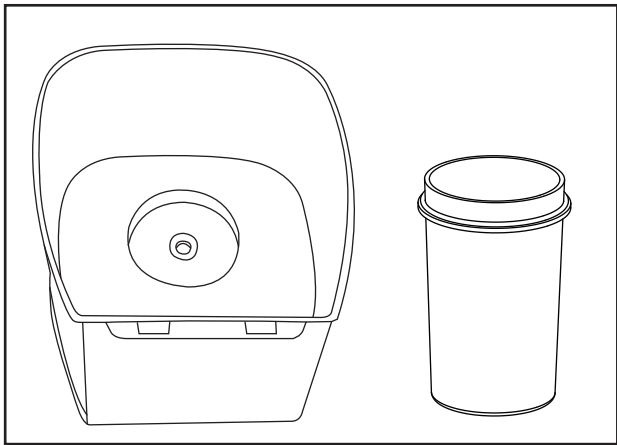


作業手順 1-3

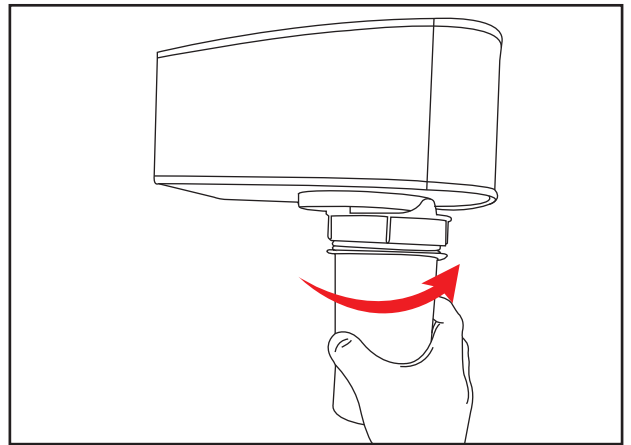


注意:上記図の作業手順1-2、作業手順1-3をしっかりと行って下さい。
上記作業を行わない場合は、まれにカートリッジフィルター内部の空気が抜けず(エアブロック)、水が通らなくなることがあります。
作業手順1-3で水が出てこない場合は、カートリッジフィルターを軽く振って下さい。

カートリッジフィルター組立て方法



1. 9ページでセットした上部タンクとカートリッジフィルターを用意して下さい。

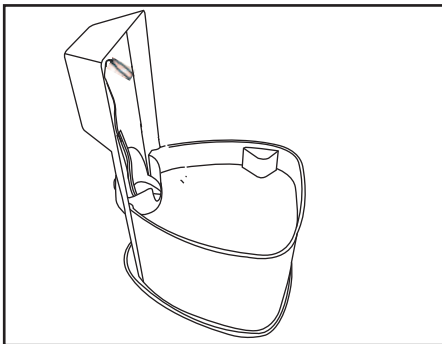


2. 上部タンクにセットされているカートリッジフィルターマウントを持ちカートリッジフィルターがしっかり止まるまで右に回しセットして下さい。

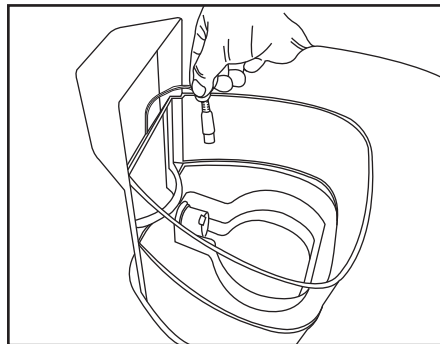
本体の組立て方法



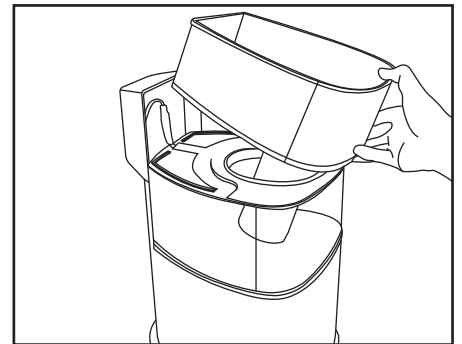
警告：製品組立て時、継ぎ目が合うように注意してセットして下さい。
水漏れが発生する場合がございます。



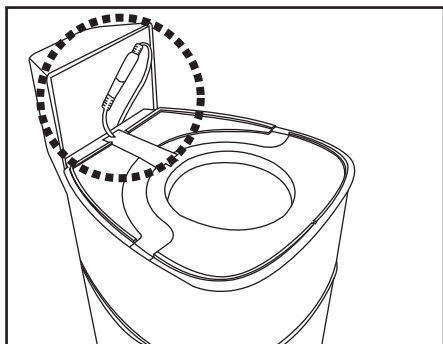
1. 製品本体を用意して下さい。



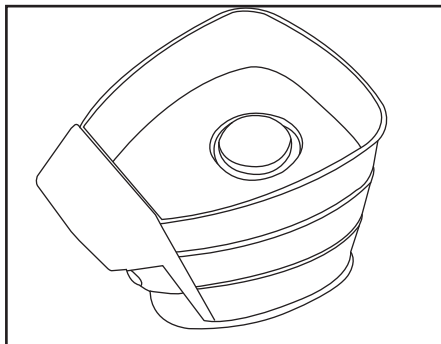
2. 製品本体に下部タンクをセットする。この時、接続端子が挟まれないよう上向きにしてセットして下さい。



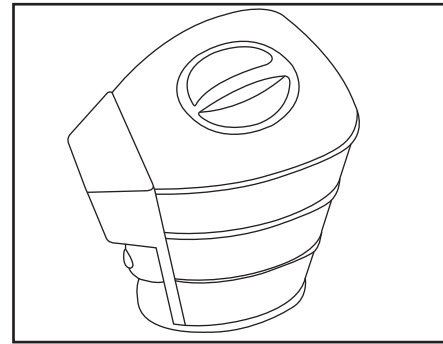
3. 下部タンクカバーを下部タンクの上にセットして下さい。



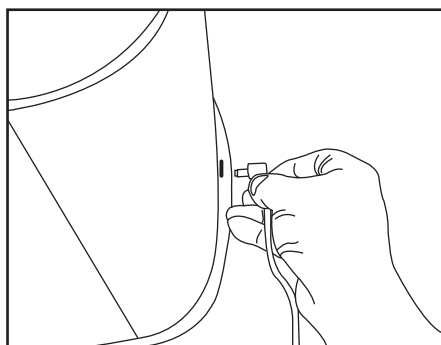
4. 下部タンクカバーの接続端子と製品本体の接続端子をつなげて下さい。



5. あらかじめ組立てておいた上部タンクを下部タンクカバー上の位置に合わせてセットして下さい。



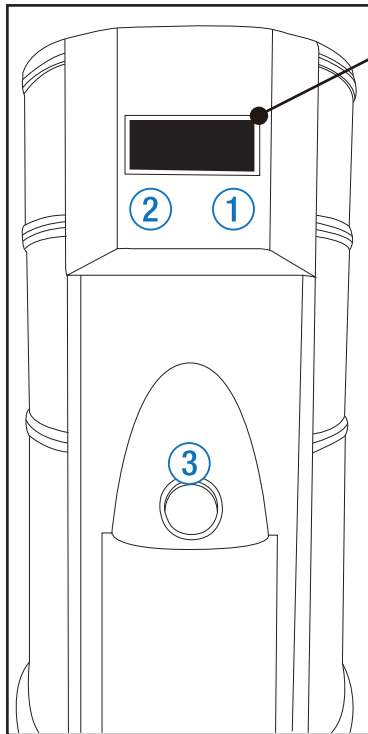
6. 上部タンクカバー（フタ）を載せて、組立てが完了です。



7. 最後に、電源アダプターのコードを製品本体に接続して下さい。

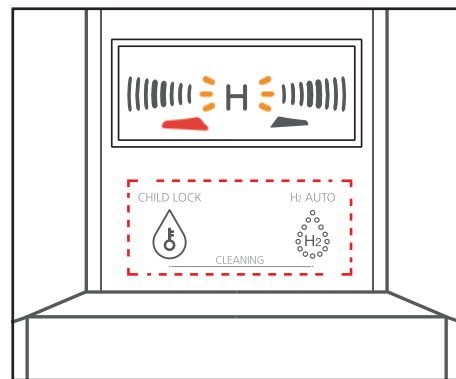
05 製品の作動方法

ボタンの名称

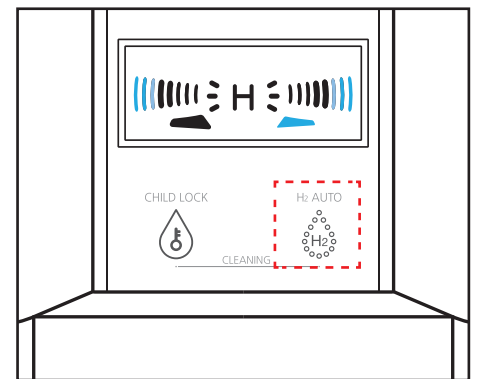


LEDディスプレイパネル

- ① AUTOボタン（水素生成ボタン）
- ② チャイルドロックボタン
（クリーニングモード誤作動防止ボタン）
- ①+②クリーニングボタン
- ③ 取水ボタン



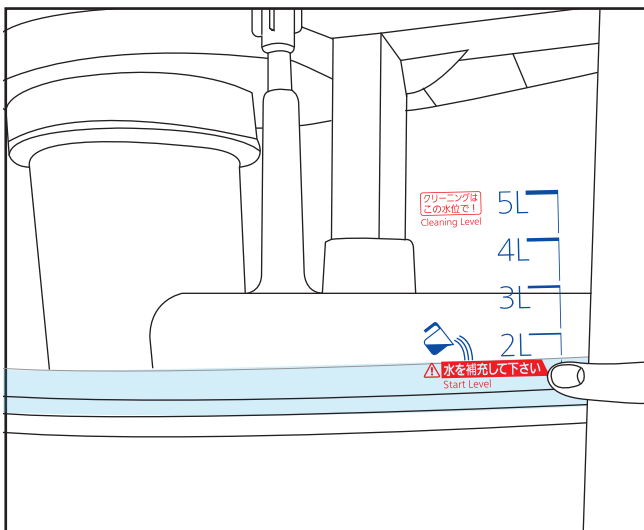
クリーニングモード
（①+②同時に押し、オレンジ色のLEDが点滅します。）
詳しくは、06の洗浄方法（P15）
をご覧ください。



手動水素生成
水素濃度「追い炊き機能」
作動中に①のみを押すと
約5分間水素が注入されます。

使用方法

* 使用前：マイクロスポンジフィルターを水に浸し、カートリッジフィルターを洗淨して下さい。（P8～P12の「製品の組立て方法」を参照して下さい。）

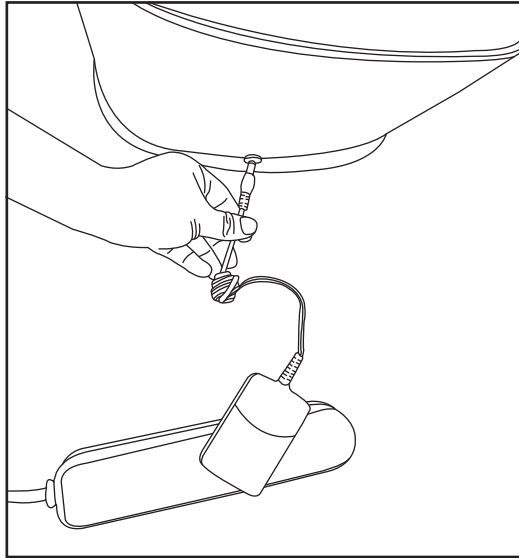


1. 水が下部タンク左側に記載されている水位に達してから作動させて下さい。

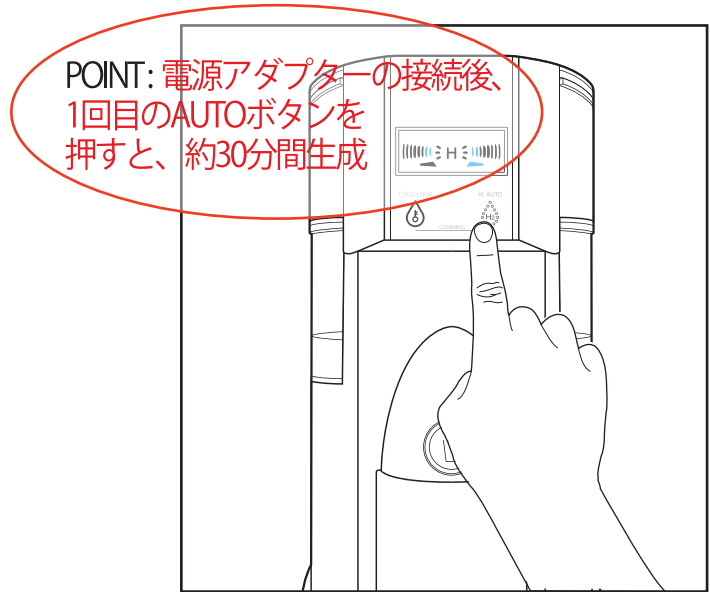
※水量は、2Lから5Lでのご使用をお勧めいたします。

⚠ 注意

下部タンクに5L入っている時は、上部タンクに水を入れないで下さい。
下部タンクの上部から水があふれます。

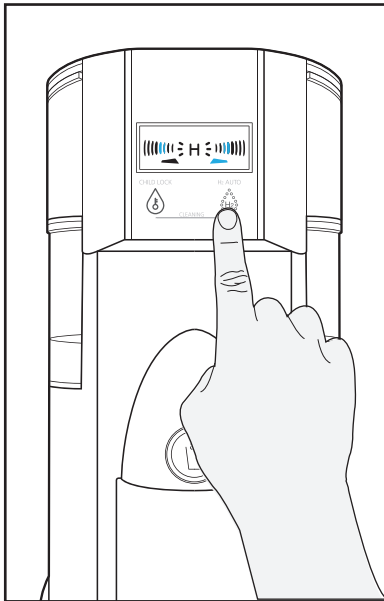


2. 水の水位を確認した後、電源アダプターを製品本体に接続して下さい。



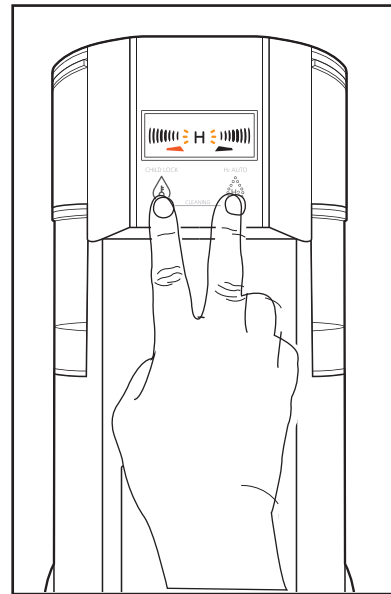
3. 電源アダプターの接続後、AUTOボタンを一度押すと、約30分間水素が生成されます。水素生成が経過した後は、追い炊きモードで約90分ごとに約5分間、水素が自動的に生成されます。
(チャイルドロックボタンを押しても音は鳴りますが、水素水を生成することはできません。)

4. 希望のボタンを押して、製品を作動します。



AUTOボタン

AUTOボタンを押すと約5分間、水素を生成します。作動中にAUTOボタンを押すと停止します。



クリーニングボタン（電解槽洗浄）

チャイルドロックボタンとAUTOボタンの二つのボタンを同時に3秒間長押しすると、約15分間洗浄作業をし、自動的に止まります。途中で停止させる場合は、チャイルドロックボタンを押すと停止します。

※オート運転(自動水素生成)：本製品は、電源を接続して作動させると、水素濃度を維持する「追い炊き機能」で、約90分間隔で約5分間、水素を自動で生成します。

06 洗浄方法

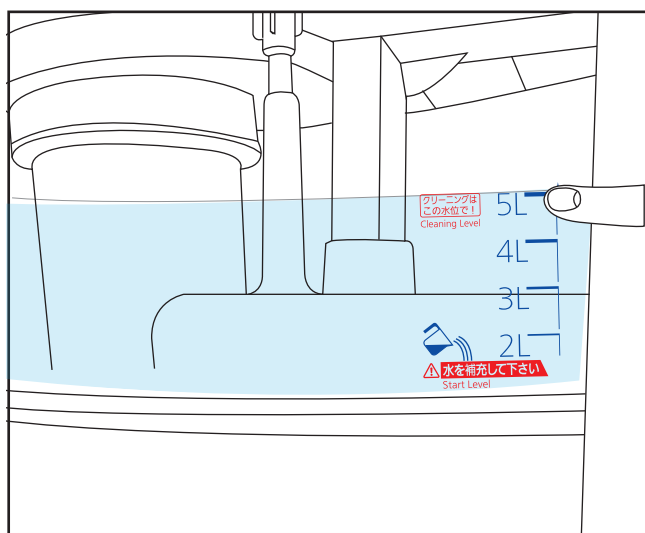
自動(オート)洗浄方法(電解槽の管理)

自動洗浄は、1週間に2回程度行って下さい。
洗浄不足だと水素発生能力が低下することがあります。

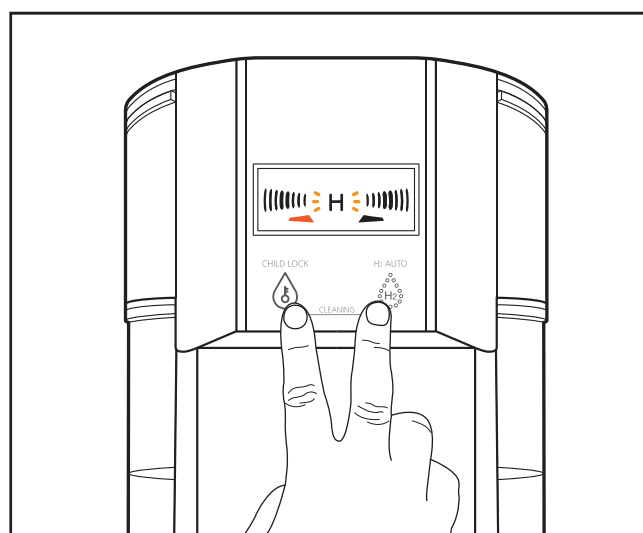


注意

電解層に白い結晶が付着した場合は、先にクエン酸を利用した洗浄方法(P17参照)を行って下さい。



1. 下部タンクの水がクリーニングレベル(5Lの位置)までであることを確認します。



2. 水の量をチェックした後、クリーニングボタン(①+②同時に3秒以上押す)を押します。
約15分間作動した後、洗浄作業は自動的に停止されますので、下部タンクの水は捨てて下さい。
再びボタンを短く押すと、作業を中断することができます。

※クリーニング後は、必ず電源アダプターを抜いて、中の水を捨てて下さい。
※その後、タンク内をきれいな水ですすいで下さい。



注意

クリーニングボタンを押して、生成された水は、飲用しないで必ず捨てて下さい。

オゾン水の使用法についての、Q&A(ホームページ)を参照して下さい。
(例えば、野菜、果物の洗浄、台所用品やおもちゃなどの洗浄、清掃用の水としての使用も可能です)

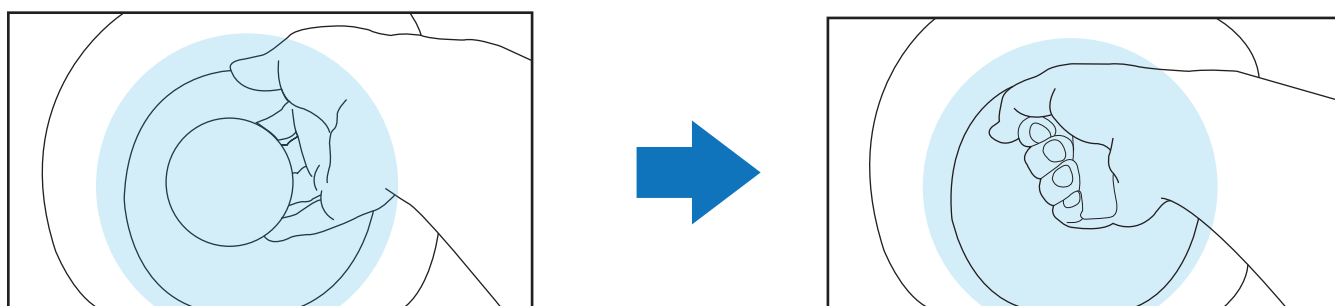
洗浄方法（フィルター、本体内部）

タンク内の洗浄は、毎日水で軽くゆすぐことをお勧めします。

1. クリーニング作業後、電源アダプターを抜き接続端子を外して本体から分離して上部タンク、下部タンク及び電解層をきれいな水で洗浄して下さい。

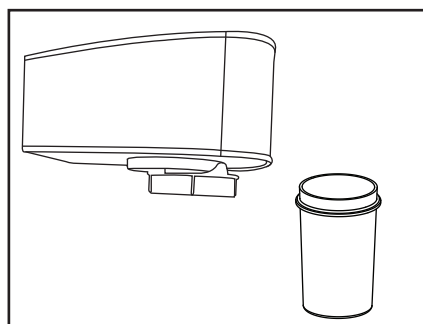
※ **注意事項**：傷防止のために柔らかいスポンジや布、あるいは清潔な手で、水道水を使用してしっかり洗い流して下さい。

2. マイクロスポンジフィルターの洗浄方法(図を参照して下さい)

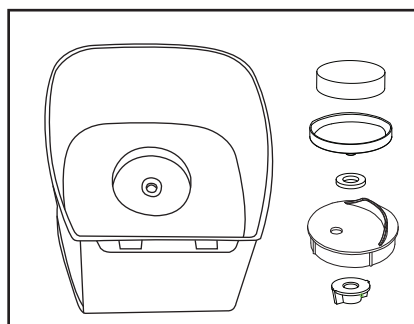


初めて使用するマイクロスポンジフィルターまたは使用中のマイクロスポンジフィルターは、水道水やきれいな水に浸しておき、揉むことを約10回程度繰り返しながら洗浄して下さい。

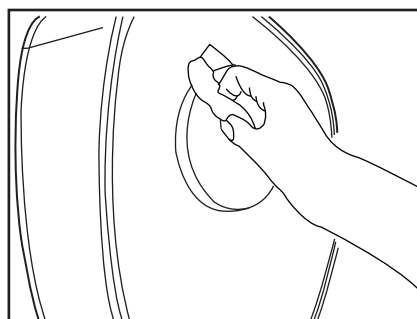
3. カートリッジフィルターの洗浄方法(図を参照して下さい)



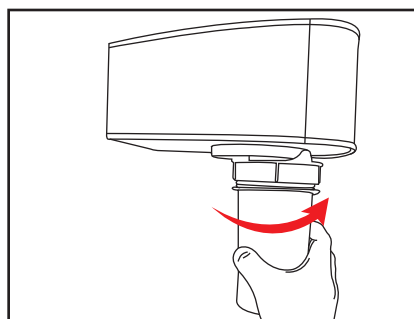
①カートリッジフィルター組立て方法（P11参照）の逆の順序でカートリッジフィルターを外して下さい。（左に回して外します）



②マイクロスポンジフィルター台用ナットを外して、マイクロスポンジフィルター台とカートリッジフィルターマウントを上部タンクから外して下さい。



③柔らかいスポンジや布で外した部品や上部タンクを水道水やきれいな水で洗浄し表面を拭きとって下さい。



④洗浄が終わったら、マイクロスポンジフィルター組立て方法（P8～P9参照）の手順に従いカートリッジフィルターまでセットして下さい。

※ マイクロスポンジフィルター、カートリッジフィルターは、洗剤などでは洗わないで下さい。

クエン酸を利用した洗浄方法(カルシウム結晶の除去について)



白い結晶の正体

水の中には様々なミネラルが溶け込んでいます。水素を発生させると水の中のカルシウムが結晶化しやすくなります。

飲用しても人体に問題はありませんが水素発生能力低下につながる可能性があります。

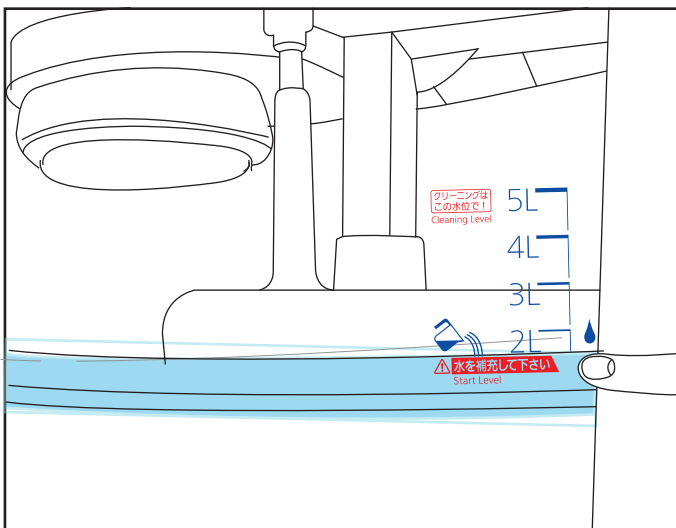
※有償のメンテナンスサービスも御座いますが、このページでは、ご家庭でできる洗浄(メンテナンス)方法を記載しています。

※クエン酸による洗浄は、1か月に1度を目安に行ってください。

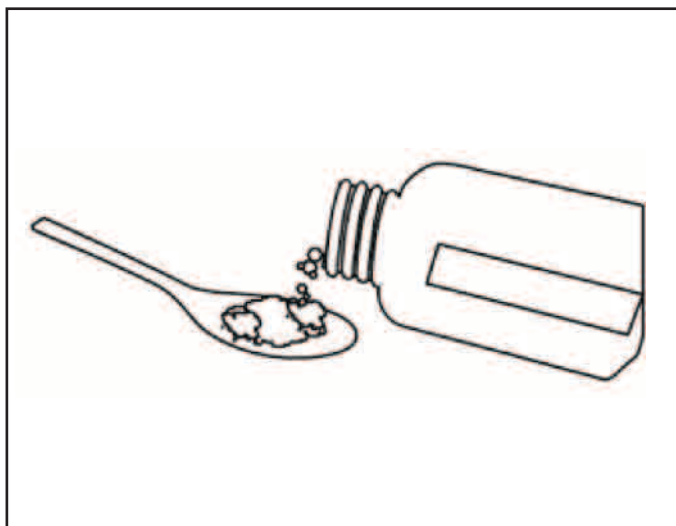
(誤って、硬水などを使用してしまい白い結晶が付着した場合は、すぐにクエン酸による洗浄を行ってください。)

1. 洗浄方法(フィルタ、本体内部) (P16参照)の3の③まで行って下さい。

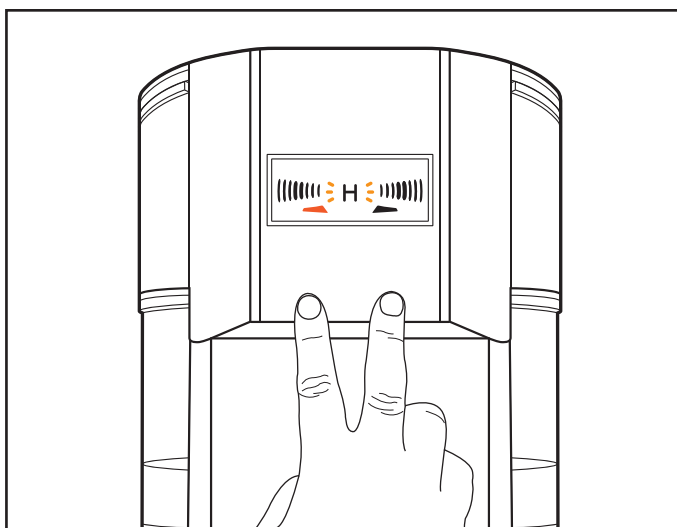
注意:クエン酸を利用した洗浄をする時は、必ずカートリッジフィルターを外してください。
外さないまま洗浄をすると、カートリッジフィルターの寿命を縮めることになります。



2. 約1.5L(電解層が浸かる程度)の水道水(硬水は不可)を下部タンクに入れて下さい。



3. 約2gのクエン酸(ティースプーン1杯)を水の中に入れてよくかき混ぜて下さい。
(35℃前後のぬるま湯を使うと効果的です)



2. 水の量をチェックした後、クリーニングボタン（①+②同時に3秒以上押す）を押します。
約15分間作動した後、洗浄作業は自動的に停止されますので、下部タンクの水は捨ててください。
再びボタンを短く押すと、作業を中断することができます。

もし、1回の洗浄でカルシウムが除去できない場合は、約10g（大さじ1杯）のクエン酸を追加してクリーニングボタンを作動させて下さい。
その後、電源アダプターを抜いて6時間から12時間、浸け置きして下さい。

※クリーニング後は、必ず電源アダプターを抜いて、中の水を捨ててください。
※その後、タンク内をきれいな水ですすいで下さい。

⚠ 注意 | クリーニングボタンを押して、生成された水は、飲用しないで必ず捨ててください。

クエン酸を利用した洗浄方法で、除去できない場合は、お買い上げの販売店にご連絡下さい。

07 管理と保管方法

製品は、柔らかい生地などできれいに拭いて下さい。
本体を拭くときは、シンナーのような揮発性の溶液を絶対に使用しないで下さい。



必ず守って下さい。

- ① 下部タンクの下部には、電気分解のためのプラチナ（白金）の部品で構成されており、先のとがった鉛筆のようなツールで洗わないで下さい。（故障の原因になることがあります。）
- ② 使用および保管時、下部タンクと本体の接続端子に水気がないように管理し、定期的にきれいに掃除して下さい。
- ③ 製品を移動する時や保管する場合には、本体に水気がないようにきれいに掃除して下さい。
- ④ 溶存水素の発生率が落ちた場合は、お買い上げ販売店にご相談下さい。
- ⑤ 任意に電解槽を分解しないで下さい。製品の故障の原因となることがあり、破損している場合は、品質保証期間内でも有償修理となります。

注意 | 電解槽の故障防止と安定した水素濃度のために取扱説明書通り以下の内容に注意して下さい。

- 1) 洗浄に関連する内容(P15の「洗浄方法」を参照して下さい)
- 2) マイクロスポンジフィルターとカートリッジフィルターの使用方法（P8～P11の「製品の組立て方法」を参照して下さい）
- 3) クリーニング機能は、1週間に2回程度行って下さい。
- 4) 休暇や旅行など、一日以上長期間使用しない場合は、タンク内の水を抜いて、電源アダプターを外して保管して下さい。
- 5) 水質に応じて水素濃度が変わるので、硬度の高い水（例えば、100以上の硬さ）は注意して下さい。
- 6) その他の取扱説明書の注意事項を確認して下さい。

お客様には、より長く本製品をご使用していただけるように有料での定期点検（水素濃度証明書の再発行を含む）もご用意しています。

08 故障と対処方法

1. 各種ボタンを押しても、まったく作動しない

ご家庭で確認がされているケース

- 電源アダプターとコンセントが接続されていない場合
- 停電の場合
- 下部タンクに水が十分に溜まっていない場合 (P13の「使用方法」を参照して下さい)
- 本体の接続端子と下部タンクの接続端子に異常がある場合

販売店での修理が必要な場合

- 電解槽に問題がある場合
- 本体の内部のクリーニング機能のシステムに問題がある場合
- 電源アダプター不良の場合
- LED照明の状態が不良の場合
- 何が問題なのかわからない場合

2. 水素発生が著しく低い場合

- クリーニング機能を作動して下さい。(P15の「洗浄方法」を参照して下さい)
※クリーニング作業後、下部タンクの水を完全に捨て、新しい水を入れて使用して下さい。
- クリーニング後も、溶存水素発生量が低い場合には、販売店にご相談下さい。

09 フィルターの交換目安

① マイクロスポンジフィルター：毎日3リットル使用の場合 ⇒約1年

② カートリッジフィルター：毎日3リットル使用の場合 ⇒約1年

マイクロスポンジフィルター



カートリッジフィルター



フィルターご購入の場合は、お買い上の販売店にご連絡下さい。

10 製品保証書

■ 保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使い方・お手入れなどは、お買い上げの販売店へご相談して下さい。

- 保証期間中は保証書の規定に従って、お買い上げの販売店へ保証書を添えて製品を持ち込んで下さい。

保証期間：お買い上げ日から1年間

お買い上げ時にメモとして記入しておくとう便利です。

販売店名
電話番号
お買い上げ日 西暦 年 月 日
製造番号

- 保証期間終了後は、診断をして修復できる場合はご要望により修理させていただきます。

技術料

診断・修理・調整・点検などの費用

※修理料金は、左記の内容で構成されています。

部品代

部品及び補助材料代

（補助用性能部品の保有期間 **5年**）

出張料

技術者を派遣する費用

<販売元>

株式会社ウエルテック

〒330-0111 埼玉県蓮田市東5丁目9-8 いずみやビル603

<http://welltech.ne.jp> / E-mail: info@welltech.ne.jp

フリーダイヤル ☎ 0120-1132-64 (受付時間9:00~17:00)

浄水機能付水素水生成器 AQUA OASIS H₂ 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書記載の無料修理規定内容で無料修理を行うことを約束するものです。

ご記入いただきました個人情報の利用目的は、裏面に記載しております。

お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げ販売店にご連絡下さい。

本書は、日本国内においてのみ有効です。

(This warranty is valid only in Japan.)

販売店様へ ※印欄は必ず記入・押印してお渡し下さい。

品番	AC-KN6000H	
お買い上げ日※	年	月 日
製造番号※		
販売店※		
住所：		
電話番号：		
販売店名：		
保証内容		
対象部品	お買い上げから	保証の条件
本体	1年間	持込修理
お客様		
ご住所：		
お電話番号：		
ご氏名：		様

製造元：株式会社メディカルアqua 〒010-0921 秋田県秋田市大町 2-7-34

販売元：株式会社ウエルテック 〒330-0111 埼玉県蓮田市東 5 丁目 9-8 いずみやビル 603

<http://welltech.ne.jp> / E-mail: info@welltech.ne.jp

■ 無料修理規定

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 保証期間内に、一般家庭にてこの取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料で修理いたします。商品に本書を添えて、お買い上げの販売店にご依頼下さい。
2. 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、輸送による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変公害による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（業務使用など）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
3. 修理を行った場合でも、保証期間の起算日は当初のお買い上げ年月日といたします。
4. ご転居や、ご贈答品などで本証明書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼に
なれない場合には、販売元へご相談下さい。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存して下さい。

お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及び
その後の安全点検活動のために利用させて頂く場合がございますのでご了承下さい。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとに於いて無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、
保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店へお問合せ下さい。

<ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて>

お客様の個人情報やご相談内容を、その対応や修理確認のために利用するために残すことがあります。
個人情報やご相談内容の記録を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。

修理を依頼されるときは、故障の状況をできるだけ具体的に記入して販売店までご連絡下さい。

AQUA
OASIS H₂
Plus

販売店